

大分商工会議所 BCP（事業継続計画）および参考資料

資料番号	資料名	備考
(1) 大分商工会議所BCP（事業継続計画）		
資料①	役職員携行カード	
資料②	緊急時連絡先一覧	
資料③	避難ルートマップ	
資料④	災害対策本部メンバーリスト	
資料⑤	災害時業務リスト	
資料⑥	救護用品一覧表	
資料⑦	備蓄品リスト	
資料⑧	立ち入り判断基準	
資料⑨	帰宅判断基準	
資料⑩	感染症対策	
(2) 参考資料 ※災害発生時にそのまま使用		
参考①	消火設備の使用方法	
参考②	応急処置の方法	
参考③	負傷者情報一覧表	
参考④	職員安否情報等確認用リスト（帰宅・滞在・勤務可否含む）	
参考⑤	正副会頭・議員連絡先リスト（安否・事業所状況確認用）	
参考⑥	事務所被害報告シート	
参考⑦	被害情報確認シート	
参考⑧	社外被災者受け入れリスト	
参考⑨	訓練の種類	
参考⑩	自所地域のリスクの認識	
参考⑪	オフィスの固定対策要領	
参考⑫	水災における事前対策	
参考⑬	国土交通省出典：大規模水災害に関するタイムラインの流れ	

令和3年7月1日の経営相談センターの事務集約により、大在、坂ノ市、植田支所の事務所が廃止された。
 鶴崎、大南、佐賀関支所の事務所は、大分商議所所有の建物として集約後も存在していることから、避難ルート等の資料を残している。
 事務集約後も支所機能(6支所)は残されているため、「資料②／緊急連絡先一覧」においては、職員が担当地区巡回時に被災した場合

【資料①】役員携行カード

初期動作のポイント

自身/家族の安全確保

1 自身/家族の安全確保

2 避難場所

家族の安否確認

3 家族との連絡手段

会議所への安否報告

4 安否報告ルール

5 会社への安否報告

会議所からの指示を待つ

6 指示があるまで原則待機

20XX年版

3 家族との連絡手段

電話、携帯メールがつかない場合、下記
の電話会社サービスも利用する。
※震度6弱以上の地震等の災害発生時に
開放される。

【伝言板機能】

各携帯会社のウェブ画面(MENU Ezweb,
Yahoo!ケータイなど)のトップメニューにある
【災害用伝言板】を閉じ、「登録」を選択して伝
言を登録。

【伝言板確認】

同じ各携帯会社のトップメニューから【災害
用伝言板】を開き、「確認」を選択して携帯地
の人の災害用伝言板を呼び出して伝言を見る。

【災害用伝言板の使い方】

【伝言板の登録】
→【1711にダイヤル】
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
※番号ガイダンスに沿って操作

【伝言板の確認】

→【1711にダイヤル】
→【2】市外局番
→【3】市外局番+自宅電話番号
※番号ガイダンスに沿って操作

【伝言板の削除】

→【1711にダイヤル】
→【3】市外局番
→【4】市外局番+自宅電話番号
※番号ガイダンスに沿って操作

【伝言板の転送】

→【1711にダイヤル】
→【4】市外局番
→【5】市外局番+自宅電話番号
※番号ガイダンスに沿って操作

4 安否報告ルール《例》

●安否確認システムで、必ず会社へ自身
の安否を報告する。

●安否確認システムを利用できない場合
は、緊急連絡網により安否報告を行う。

※報告内容
→「会社への安否報告」参照

●会社にいる従業員は、避難後に点呼を
実施の上、点呼結果をとりまごめて激震に
報告する。

1 自身/家族の安全確保①

●揺れがおさまったら

- 1. 初期消火
※火が天井に届いていたらあきらめて
逃げる
- 2. 救助活動
- 3. ドアや窓を開けて避難ルートを確認

●避難する場合は?

- ※避難前・避難中に人数確認を行う
- ※貴重品を持って避難場所へ

2 避難場所

●勤務地を基点とした避難場所

- 避難場所
- 広域避難場所

●自宅を基点とした避難場所

- 避難場所
- 広域避難場所

※通勤路上の場合は各交通機関、警察、消防
署の指示に従い、その地域の避難場所等に
一旦避難する。

1 自身/家族の安全確保②

●揺れがおさまったら

- 1. 初期消火
※火が天井に届いていたらあきらめて
逃げる
- 2. 救助活動
- 3. ドアや窓を開けて避難ルートを確認

●避難する場合は?

- ※避難前・避難中に人数確認を行う
- ※貴重品を持って避難場所へ

2 避難場所

●勤務地を基点とした避難場所

- 避難場所
- 広域避難場所

●自宅を基点とした避難場所

- 避難場所
- 広域避難場所

※通勤路上の場合は各交通機関、警察、消防
署の指示に従い、その地域の避難場所等に
一旦避難する。

(参考)リスクの認識

リスクの種類	リスクの有無	発生想定	備考
南海トラフ地震			30年以内の発生確率:70~80%
首都圏下型地震			30年以内の発生確率:70~80%
その他地震			30年以内の発生確率: 5%
津波		mmの海水	
洪水		mmの海水	想定河川
土砂災害		区域に指定	参考中:
火山噴火		灰	噴石・灰 想定活火山:

(参考)リスクを比べる際に参照(ホームページ)

- ◆内閣府ホームページ(南海トラフ首都圏下型地震)
- ◆各都道府県・市町村のホームページで公表されるハザードマップ
- ◆J-SHS地震ハザードマップ(国土交通省) (国立防災科学研究所) 地震リスク
- ◆変わるハザードマップ(国土交通省) 洪水・土砂災害・濃煙リスク

(参考)リスクの認識

リスクの種類	リスクの有無	発生想定	備考
南海トラフ地震			30年以内の発生確率:70~80%
首都圏下型地震			30年以内の発生確率:70~80%
その他地震			30年以内の発生確率: 5%
津波		mmの海水	
洪水		mmの海水	想定河川
土砂災害		区域に指定	参考中:
火山噴火		灰	噴石・灰 想定活火山:

(参考)リスクを比べる際に参照(ホームページ)

- ◆内閣府ホームページ(南海トラフ首都圏下型地震)
- ◆各都道府県・市町村のホームページで公表されるハザードマップ
- ◆J-SHS地震ハザードマップ(国土交通省) (国立防災科学研究所) 地震リスク
- ◆変わるハザードマップ(国土交通省) 洪水・土砂災害・濃煙リスク

●NTT災害用伝言ダイヤル(1711) 伝言の登録

(安否の登録) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の確認) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の削除) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の転送) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の登録) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の確認) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の削除) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(伝言の転送) 1711にダイヤル
→【1】市外局番
→【2】市外局番+自宅電話番号
→【3】市外局番+自宅電話番号+自宅電話番号

(参考)地震発生時の被災想定

被害想定	被害想定	被害想定	被害想定
死者	100人	100人	100人
負傷者	1000人	1000人	1000人
家屋倒壊	1000棟	1000棟	1000棟
交通機関	1000人	1000人	1000人
ライフライン	1000人	1000人	1000人
経済	1000人	1000人	1000人
環境	1000人	1000人	1000人
文化	1000人	1000人	1000人
教育	1000人	1000人	1000人
医療	1000人	1000人	1000人
福祉	1000人	1000人	1000人
その他	1000人	1000人	1000人

(参考)地震発生時の被災想定

被害想定	被害想定	被害想定	被害想定
死者	100人	100人	100人
負傷者	1000人	1000人	1000人
家屋倒壊	1000棟	1000棟	1000棟
交通機関	1000人	1000人	1000人
ライフライン	1000人	1000人	1000人
経済	1000人	1000人	1000人
環境	1000人	1000人	1000人
文化	1000人	1000人	1000人
教育	1000人	1000人	1000人
医療	1000人	1000人	1000人
福祉	1000人	1000人	1000人
その他	1000人	1000人	1000人

(参考)地震発生時の被災想定

被害想定	被害想定	被害想定	被害想定
死者	100人	100人	100人
負傷者	1000人	1000人	1000人
家屋倒壊	1000棟	1000棟	1000棟
交通機関	1000人	1000人	1000人
ライフライン	1000人	1000人	1000人
経済	1000人	1000人	1000人
環境	1000人	1000人	1000人
文化	1000人	1000人	1000人
教育	1000人	1000人	1000人
医療	1000人	1000人	1000人
福祉	1000人	1000人	1000人
その他	1000人	1000人	1000人

(参考)地震発生時の被災想定

被害想定	被害想定	被害想定	被害想定
死者	100人	100人	100人
負傷者	1000人	1000人	1000人
家屋倒壊	1000棟	1000棟	1000棟
交通機関	1000人	1000人	1000人
ライフライン	1000人	1000人	1000人
経済	1000人	1000人	1000人
環境	1000人	1000人	1000人
文化	1000人	1000人	1000人
教育	1000人	1000人	1000人
医療	1000人	1000人	1000人
福祉	1000人	1000人	1000人
その他	1000人	1000人	1000人

(参考)地震発生時の被災想定

被害想定	被害想定	被害想定	被害想定
死者	100人	100人	100人
負傷者	1000人	1000人	1000人
家屋倒壊	1000棟	1000棟	1000棟
交通機関	1000人	1000人	1000人
ライフライン	1000人	1000人	1000人
経済	1000人	1000人	1000人
環境	1000人	1000人	1000人
文化	1000人	1000人	1000人
教育	1000人	1000人	1000人
医療	1000人	1000人	1000人
福祉	1000人	1000人	1000人
その他	1000人	1000人	1000人

(参考)地震発生時の被災想定

被害想定	被害想定	被害想定	被害想定
死者	100人	100人	100人
負傷者	1000人	1000人	1000人
家屋倒壊	1000棟	1000棟	1000棟
交通機関	1000人	1000人	1000人
ライフライン	1000人	1000人	1000人
経済	1000人	1000人	1000人
環境	1000人	1000人	1000人
文化	1000人	1000人	1000人
教育	1000人	1000人	1000人
医療	1000人	1000人	1000人
福祉	1000人	1000人	1000人
その他	1000人	1000人	1000人

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 社会インフラ

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
電気	九州電力(株)大分支店					本所、6支所
水道	大分市上下水道局					本所、6支所
ガス	大分ガス(株)大分営業所					本所、佐賀関を除く5支所
	(株)IOア大分営業所					佐賀関支所
電話/I T	西日本電信電話(株)大分支店					本所、6支所

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 交通機関、道路

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
鉄道 (JR)	J R 大分駅					本所
	J R 鶴崎駅					東部センター (鶴崎、大在、坂/市支所)
	J R 中判田駅					大南支所
	J R 幸崎駅					佐賀関支所 連絡先は大分駅
バス	大分バス					※バス運行管理課
	大分交通					※乗合課
道路	大分市土木建築部 道路維持課					
	大分県土木建築部 道路保全課 (防災・保安班)					
	西日本高速道路九州支社 大分高速道路事務所					ネクスト西日本
	大分県タクシー協会					
	オリックスレンタカー大分駅前店					
レンタカー	ニッポンレンタカー大分駅前営業所					

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 消防、警察、自治体

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
消防	大分市消防局／中央消防署					本所
	大分市消防局／南大分分署					本所
	大分市消防局／南消防署					大南、植田支所
	大分市消防局／東消防署					鶴崎、大在、坂ノ市支所
	大分市消防局／佐賀関分署					佐賀関支所
警察	大分中央警察署					本所
	大分東警察署					鶴崎、大在、坂ノ市、佐賀関支所
	大分南警察署					大南、植田支所
市役所	大分市役所／本庁					本所
	大分市役所／明野支所					本所、鶴崎支所
	大分市役所／鶴崎支所 (市民行政センター)					鶴崎支所
	大分市役所／大南支所					大南支所
	大分市役所／大在支所					大在支所
	大分市役所／坂ノ市支所					坂ノ市支所
	大分市役所／植田支所 (市民行政センター)					植田支所
	大分市役所／佐賀関支所					佐賀関支所

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 近隣医療機関

項目	名称	診療科	連絡先	所在地	URL	備考
総合病院 (中央)	社会医療法人恵愛会 大分中村病院	総合				本所
総合病院 (東部)	社会医療法人敬和会 大分岡病院	総合				鶴崎、大在、坂ノ市
総合病院 (西部)	社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター	総合				植田
総合病院 (南部)	天心堂へつぎ病院	総合				大南
総合病院 (佐賀関)	社会医療法人 関愛会 佐賀関病院	総合				佐賀関

■ 近隣宿泊施設

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
中央	ダイロイネットホテル大分					本所
東部	グッドイン鶴崎					東部4支所
南部	グッドイン大分 (大分光吉)					南部2支所

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 業務関連

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
日商	日本商工会議所					
近隣 商工会議所	別府商工会議所					
近隣 商工会議所	臼杵商工会議所					

■ 金融機関

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
銀行	大分銀行 本店					
銀行	豊和銀行 本店					
信用金庫	大分信用金庫 本店					
信用金庫	大分みらい信用金庫 大分支店					
信用組合	大分県信用組合					
公庫	日本政策金融公庫 大分支店 (国民生活事業)					

【資料②】緊急時連絡先一覧

■ 各種連絡先（設備、システム、物流、損害保険など）

項目	名称	担当	連絡先	所在地	URL	備考
設備	大分ビル管理㈱					本所ビル管理委託会社
設備	新日本消防設備㈱					消防設備協力会社
設備	日本オーチスエレベータ 大分出張所					本所ビルのみ URLは当社HP
システム	㈱オーイーシー					
郵便局	大分中央郵便局（日本郵便）					

■ 近隣の避難所

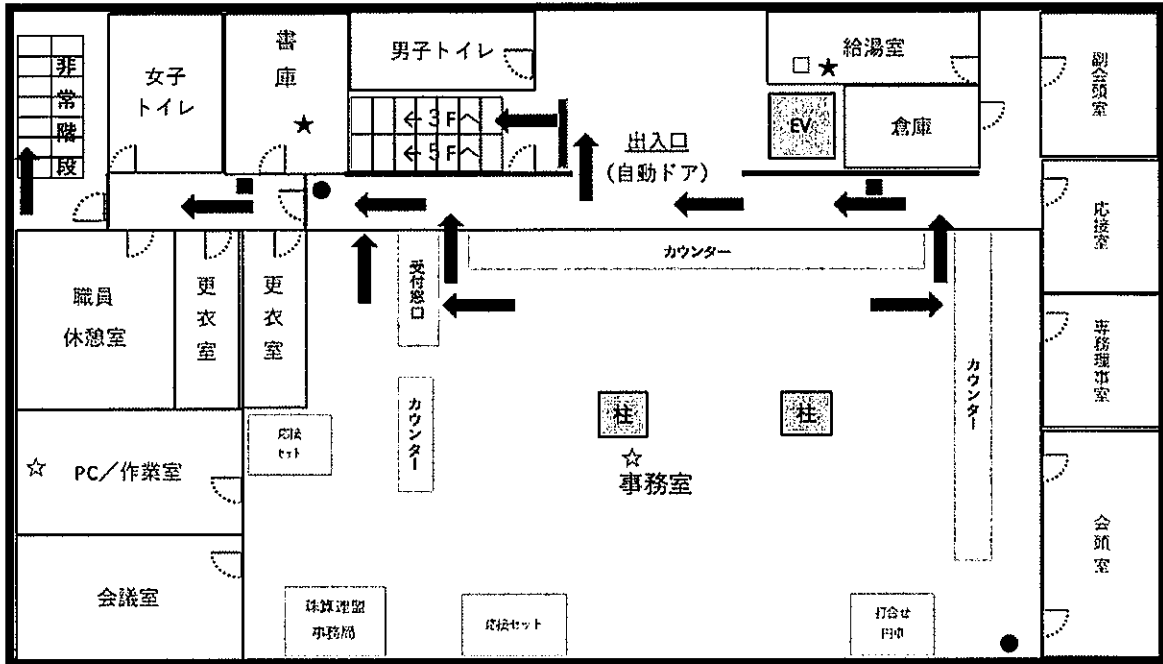
項目	連絡先	所在地	備考
近隣小学校（大分市立長浜小学校）			本所
近隣小学校（大分市立鶴崎小学校）			鶴崎支所
近隣公民館（大南公民館）			大南支所
近隣公民館（大在公民館）			大在支所
近隣中学校（大分市立坂ノ市中学校）			坂ノ市支所
近隣公民館（種田公民館）			種田支所
近隣公民館（佐賀関公民館） 佐賀関市民センター内			佐賀関支所

【資料③】避難ルートマップ

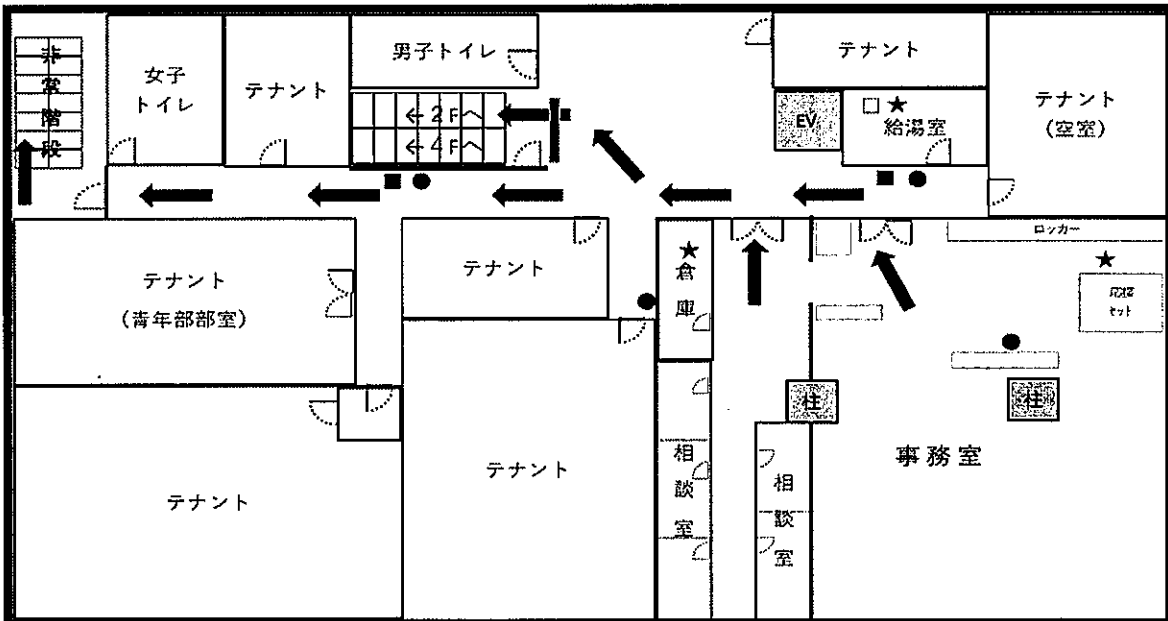
【本所】

避難場所 (集合場所) ■ 避難場所…非常口→非常階段を経由し、一旦ビル南側の駐車場へ避難
※津波の可能性がある場合は、西隣のNTTビルへ避難

(本所ビル: 4F(総務部、事業部))



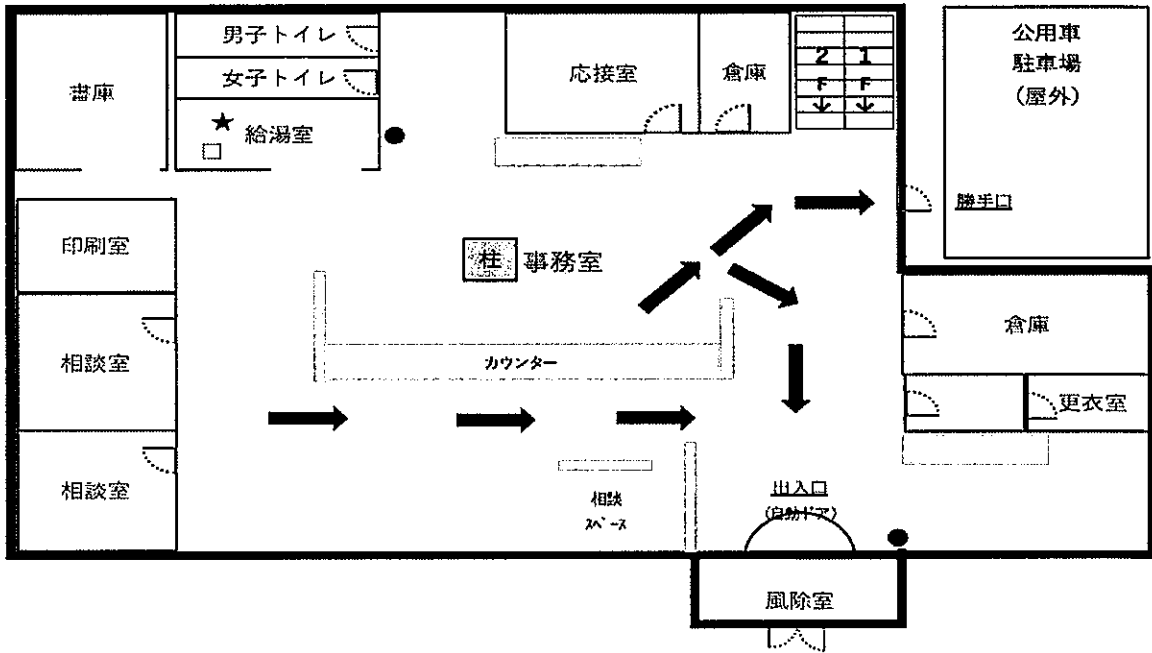
(本所ビル: 3F(専門指導部、相談部))



- 【凡例】
- 消火栓
 - 消火器
 - ★ 危険区域
 - ☆ サーバ
 - ガス元栓
 - 電気ブレーカー
 - △ 防火扉
 - ➡ 避難ルート

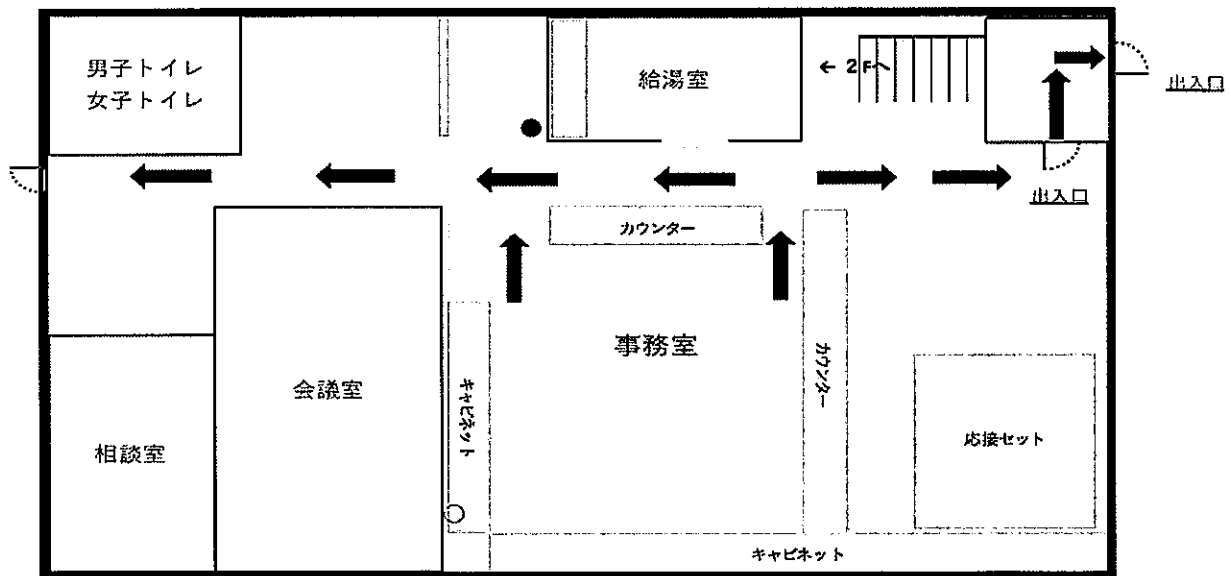
(東部経営相談センター) ※R3.7.1～ 経営相談センター事務集約に伴い、(鶴崎、大在、坂ノ市、佐賀関支所の拠点)

避難場所 (集合場所)	■避難場所…非常口から一旦東側駐車場へ避難 ※津波の可能性がある場合は、センター北側のNTT鶴崎ビルに避難
------------------------	--



(大南支所会館) ※経営相談センター事務集約に伴い、通常、大南地区・植田地区担当職員は本所勤務

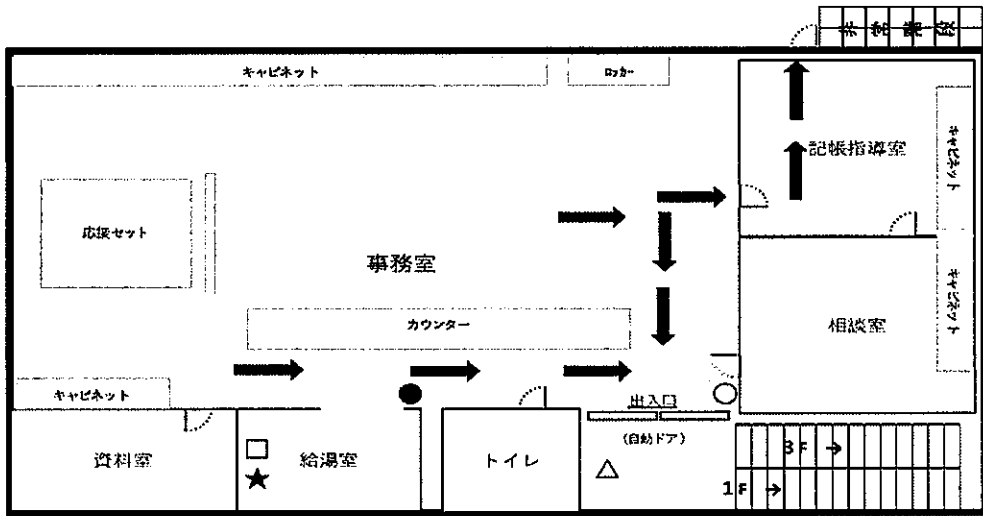
避難場所 (集合場所)	■避難場所…表口、裏口から建物外へ避難 (表口:ダイナン研修センター、裏口:大銀駐車場) ※水害(洪水)の際は、けやき台まで避難する必要がある
------------------------	--



■ 消火栓	□ ガス元栓
● 消火器	◎ 電気ブレーカー
★ 危険区域	△ 防火扉
☆ サーバー	➡ 避難ルート

(佐賀関支所会館)※経営相談センター事務集約に伴い、通常、佐賀関地区担当職員は、東部センターに勤務

避難場所 (集合場所) ■避難場所…非常口→非常階段から建物外(開けたところ)に避難
 ※津波の可能性がある場合は、市営佐賀関H25住宅まで避難



- 【凡例】**
- 消火栓
 - 消火器
 - ★ 危険区域
 - ☆ サーバー
 - ガス元栓
 - 電気ブレーカー
 - △ 防火扉
 - ➡ 避難ルート

【資料④】災害対策本部メンバーリスト

災害対策本部長	中島 英司（専務理事）
---------	-------------

※不在時の災害対策本部長代行者

代行順位1位	川村 繁志（常務理事）
代行順位2位	湯浅 泰実（事務局長／事業部長）
代行順位3位	宮崎 哲哉（総務部長）
代行順位4位	穴井 壯志（中小企業専門指導部長）
代行順位5位	城内 一宏（中小企業相談部長）

災害対策本部メンバー

	氏名	部署・役職	災害発生時の担当業務	備考
1	内野三樹夫	総務部 総務課長	本支所被災状況確認・県報告	
2	屋野 和則	事業部次長 兼 地域振興課長 兼 会員・共済課長	〃	
3	日元 亮治	中小企業専門指導部 専門指導課長	〃	
4	野村 真理	中小企業相談部 相談課長	被災職員救護	
5	田中 幹久	中小企業相談部 経営支援課長	〃	
6	竹島 義簡	中小企業専門指導部次長(東部経営相談センター長)	域内事業所被災状況確認	東部センター 副総担当
7	原田 晴生	中小企業相談部 センター課長(大在地区担当)	〃	東部センター
8	藤原 眞弓	中小企業相談部 センター課長(坂ノ市担当)	〃	東部センター
9	高橋 直樹	中小企業相談部 佐賀関地区担当	〃	東部センター 推進役
10	吉岩 政智	中小企業相談部 経営支援課 大南地区担当課長	〃	本所
11	坂本 重晴	中小企業相談部 経営支援課 植田地区担当	〃	本所 推進役

【資料④-1】勤務時間外の至急参集メンバーリスト

	氏名	部署・役職	電話番号（携帯）	備考
1	中島 英司	専務理事		
2	川村 繁志	常務理事		
3	湯浅 泰実	事務局長／事業部長		
4	宮崎 哲哉	総務部長		
5	穴井 壯志	中小企業専門指導部長		
6	城内 一宏	中小企業相談部長		
7	屋野 和則	事業部次長／地域振興課長／会員・共済課長		
8	竹島 義簡	中小企業専門指導部次長(東部経営相談センター長)		
9	日元 亮治	中小企業専門指導部 専門指導課長		
10	田中 幹久	中小企業相談部 経営支援課長		
11	吉岩 政智	中小企業相談部 経営支援課 大南地区担当課長		
12	野村 真理	中小企業相談部 相談課長		
13	原田 晴生	中小企業相談部 センター課長(大在地区担当)		
14	藤原 眞弓	中小企業相談部 センター課長(坂ノ市担当)		
15	高橋 直樹	中小企業相談部 佐賀関地区担当		
16	坂本 重晴	中小企業相談部 経営支援課 植田地区担当		
17	内野三樹夫	総務部 総務課長		

【資料⑥】救護用品一覧表

No.	品目	備蓄量	配置場所	更新		備考
				更新日	次期更新予定日	
1	ガーゼ	各2	本所ビル3階・4階、東部センター			
2	包帯	なし				
3	バンソウコウ	各2~5	本所ビル3階・4階、東部センター			
4	止血帯	なし				手拭・タオル等で代用
5	三角巾	なし				手拭・タオル等で代用
6	タオル	各5~10	本所ビル3階・4階、東部センター			
7	はさみ	救護用なし				事務用ハサミを代用
8	ピンセット	なし				
9	消毒薬	各1	本所ビル3階・4階、東部センター			
10	傷薬	各2	本所ビル3階・4階、東部センター			
11	かぜ薬	各2~3	本所ビル3階・4階、東部センター			
12	解熱剤	なし				
13	やけど薬	なし				
14	滲布薬	なし				
15	ゴム手袋	各1~2	本所ビル3階・4階、東部センター			感染症防止のため
16	副木	なし				雑誌等でも代用
17	体温計	各1~2	本所ビル3階・4階、東部センター			非接触型体温計
18	血圧計	なし				
19	AED	1	本所ビル4階、5階			
20	担架	なし				

【資料⑦】備蓄品リスト

項目	保管場所	点検月日	補充月日
緊急避難用ナップザック 携帯品			
食料品（乾パン、フルトッ式缶詰）	購入検討中		
飲料水（1人1日3リットル）	購入検討中		
救急医薬品セット	4F事務所および東部センター		
災害時対応マニュアル	4F事務所		
携帯ラジオ（手巻充電式）、予備電池	購入検討中		
懐中電灯・予備電池	4F事務所		
軍手	購入検討中		
ヘルメット	購入検討中		
防塵マスク	購入検討中		
職員名簿（連絡先記載のもの）	4F事務所（総務部）		
笛	購入検討中		
食料品の備蓄 ※人数×3日分			
乾パン、インスタント食品	購入検討中		
アルファ化米、缶詰、レトルト食品	購入検討中		
ビタミン剤など	購入検討中		
1人1日3リットルの飲料水	購入検討中		
防災・復旧用品			
防水シート、ビニールシート・テープ	1F倉庫		
土のう	購入検討中		
スコップ	購入検討中		
トランシーバー			
拡声器	4F事務所		
照明器具（電池式）、予備電池	4F事務所（追加購入検討中）		
のこぎり	購入検討中		
バール	購入検討中		
油圧式ジャッキ	購入検討中		
ペンチ・ハンマー	購入検討中		
発電機、予備燃料	購入検討中		
保護・救援用品			
救急箱（医薬品、包帯等）	4F3F事務所、東部センター		
ヘルメット（避難者・帰宅困難者用）	購入検討中		
毛布、寝具	購入検討中		
※避難者、帰宅困難者対応分を含む			
雨具	購入検討中		
タオル	4F3F事務所、東部センター		
生活用品、その他			
缶きり、十徳ナイフ	購入検討中		
卓上コンロ・予備燃料	購入検討中		
鍋・やかん	購入検討中		
紙皿、紙コップ、スプーン、はし	購入検討中		
トイレットペーパー、ウェットティッシュ	購入検討中		
ゴミ袋、ビニール袋	4F職員休憩室		
ライター、マッチ	購入検討中		
紙、鉛筆、油性ペン	各事務所		
蓋つきポリバケツ	1Fビル管理倉庫		
洗面用具（石鹸、ドライシャンプー）	購入検討中		
生理用品	購入検討中		
簡易トイレ	購入検討中		
カメラ、予備電池（記録用）	各事務所		

【資料⑧】立ち入り判断基準

<判断基準> 原則、建物の外観を目視で確認し、以下事象が見られた場合は立ち入り不可とする

■立ち入り不可のケース

No.	確認事項	チェック結果（備考）
1	火災が発生している	
2	不均等に沈下している	
3	×状の亀裂が壁面に多数入っている	
4	外観上、明らかに建物が傾いている	
5		
6		
7		

【資料⑨】帰宅判断基準

＜判断基準＞ 原則、下表のチェック結果をもとに危険がないと考えられる場合に帰宅を認める

■収集すべき情報

- ①行政の指針
- ②警報の発生状況
- ③自宅までの経路の状況（道路や橋梁の通行可否、火災発生エリア、建物崩壊エリア等）
- ④自宅までの距離
- ⑤日没までの時間
- ⑥天候

■徒歩で帰宅する場合

No.	確認事項	チェック結果
1	＜帰宅先までの距離＞ <input type="checkbox"/> 帰宅先までの距離が20km以内か。（2.5km/時で歩行時間約8時間）	
2	＜日没時刻＞ <input type="checkbox"/> 日没までに帰宅できるか。 （参考）震災時の徒歩帰宅の場合の速度の目安は約2.5km/時。	
3	＜気候＞ <input type="checkbox"/> 数時間先の気候（天気・気温）について、警報等は出ていないか。	
4	＜帰路の状況＞ <input type="checkbox"/> 帰路に大規模な火災が発生していないか。 <input type="checkbox"/> 帰路の道路状況（通行禁止区域、落橋、混雑等）の情報はどうか。 <input type="checkbox"/> 帰路の治安悪化に関する情報はないか。	
5	＜帰宅時の装備＞ <input type="checkbox"/> ヘルメット（あるとベター） <input type="checkbox"/> 携帯電話等の通信機器 <input type="checkbox"/> 小銭、テレホンカード（公衆電話用） <input type="checkbox"/> 歩きやすい靴 <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> その他（水、食糧等）	
6		
7		
8		

■車で帰宅する場合

No.	確認事項	チェック結果
1	＜帰路の状況＞ <input type="checkbox"/> 帰路に大規模な火災が発生していないか。 <input type="checkbox"/> 帰路の道路状況（通行禁止区域、落橋、混雑等）の情報はどうか。	
2	＜停電＞ <input type="checkbox"/> 停電していないか。	
3	＜帰宅時の装備＞ <input type="checkbox"/> 車に燃料は十分にあるか。 <input type="checkbox"/> 携帯電話等の通信機器 <input type="checkbox"/> 小銭、テレホンカード（公衆電話用） <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> その他（水、食糧等）	
4		
5		

【資料⑩】感染症対策

1. 感染症の拡大防止策

手洗いの徹底 マスクの着用	<input type="checkbox"/> 利用者・職員にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。 <input type="checkbox"/> 消毒備品等を各所に設置し、利用者・職員に手洗いや手指消毒の徹底を周知している。 <input type="checkbox"/> 共用タオル等を使用しない、衣類をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。
ソーシャル ディスタンス	<input type="checkbox"/> 行列整理や床の目印表示等により、混雑を回避している。 <input type="checkbox"/> 座席の工夫など従業員も含めて対人間隔を確保し、大声で話さないよう周知している。 <input type="checkbox"/> 対面が想定される場所への遮蔽物の設置等で接触機会を低減している。
3密※を 避けた行動 ※密閉、密集、密接	<input type="checkbox"/> 3密が予想される場合、入場者数・滞在時間の制限等を行っている。 <input type="checkbox"/> 扉や窓を開け、扇風機を外部に向けて使用するなど、定期的な換気を行っている。 <input type="checkbox"/> 職員の休憩室等はできる限り換気を行い、対面で食事・会話をしないようにしている。
施設の 清掃・消毒	<input type="checkbox"/> 複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。 <input type="checkbox"/> 使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てるよう表示している。 <input type="checkbox"/> 清掃・消毒・ごみ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。
利用者・職員の 体調管理	<input type="checkbox"/> 利用者で熱がある者は入場をご遠慮いただくようお願いするなどの取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 職員に出勤前に検温や体調確認をさせ、毎日報告させている。 <input type="checkbox"/> 体調不良の職員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。 <input type="checkbox"/> 所轄の保健所の確認や来場者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。

【留意点】

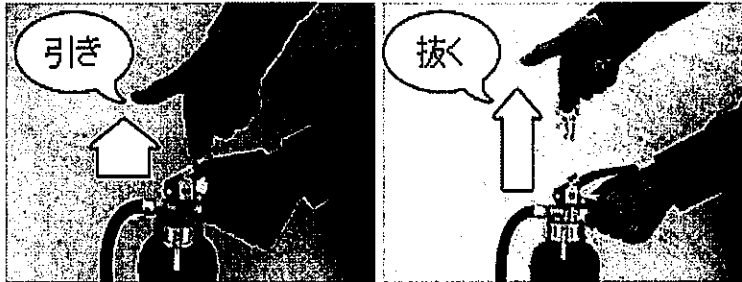
新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等については、平時より拡大防止を図ることが重要であり、事業を実施していくためには、商工会館・事業所等での感染防止対策の徹底を図る必要がある。適宜各自治体が定めるガイドライン等も参考にしつつ、上記のような基本動作については予め徹底しておく。

2. 感染症発生時の対応

時間	優先業務とすべき事項	職員の対応	
発生前 (海外発生フェーズ)	<ul style="list-style-type: none"> 社内における感染防止策の周知徹底 感染流行国への出張禁止 安否確認システムによる連絡先の整備・確認および職員の家族に要介護者がいるか等の属性情報の整理 危機対策本部の設置準備 必要備品（マスク・消毒薬等）の調達 優先業務のランク付け 在宅勤務可能業務の選定 人手不足に備えた業務体制の構築（ジョブローテーション等） 	<p>《勤務中》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■マスク着用、手洗いの励行等感染予防対策 ■安否確認システムの確認への返信 	<p>《勤務外（通勤中含む）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■マスク着用、手洗いの励行等感染予防対策 ■安否確認システムの確認への返信 ■子供・要介護者等、感染が拡大した際の対応の検討
発生 当日	<ul style="list-style-type: none"> 安否確認システムの発動（役職員の出社体制を指示・確認） 通勤手段の確保（徒歩・自転車・自家用車を使用可能な場合優先する） 危機対策本部の設置（正副会長や役員と連絡をとり、事務局長や経営指導員責任者は参集） 削減候補業務を段階的に縮小、テレワークの指示 レイアウトの変更、時差出勤の指示 	<p>《勤務中》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■感染防止対策の徹底 ■公共交通機関を利用しない方法の検討・時差出勤の検討 ■安否確認システムへ必ず返信及び家族に留意事項がある場合の報告 <p>※感染拡大防止を第一に考え、体調に不安がある場合は無理せず自宅待機とする。</p>	<p>《勤務外（通勤中含む）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■感染防止策の徹底 ■公共交通機関をなるべく避ける ■安否確認システムへ必ず返信及び家族に留意事項がある場合の報告 ■不要不急の外出を避ける <p>※感染拡大防止を第一に考え、体調に不安がある場合は無理せず自宅待機とする。</p>

【参考①】 消火設備の使用法

- (1) 大きな声で周囲の人に火災を知らせ、消火器を火災場所まで運ぶ。
- (2) 消火器の安全栓を抜く。



- (3) ホースをはずし火元に向ける。
この事業所の消火器は、『〇〇〇』にあります。



- (4) レバーを強く握る。



- (5) 放射する。



<参考：横浜市消防局資料から抜粋>

【注意】

天井に炎が到達または天井に燃え移った時点で、消火器による消火活動はできないと判断する。
その場合、速やかに初期消火を中止し避難をはじめ。

【参考②】応急処置の方法

＜出典＞総務省消防庁HP「わたしの防災サバイバル手帳」

第②章 おぼえておこう！応急手当 身はつけよう！

大げな災害が発生して、けがをしておきた場合、また、自分は無事でも家族やまわりの人がけがをしている場合、どうすればよいのでしょうか。災害時は、おだんのように救急車がかけつけられないことも考えられます。こうした場合にそなえて、少しでも役立つ応急手当の知識を身につけておきましょう。

ケガの 応急手当

1. 切りキズ などによる 出血

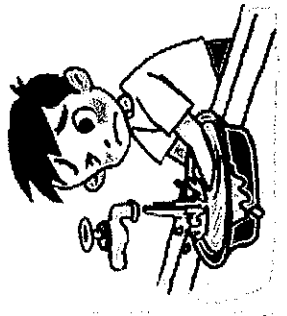
キズの手当ては、1.出血を止める(止血)、2.細菌の侵入を防ぐ、3.痛みをやわらげる、という3つのことを意識しながら行う。



応急手当

- 1.出血しているところを完全に
おさえ大げな清潔なガーゼや布でやや強く押さえ、止
痛する。
- 2.患部を清潔に保ち、包帯など
を巻く。
- 3.じかに血液にふれないように
ビニール・ゴム手袋を利用す
る(スリーブの袋などでもよい)。

2. やけど



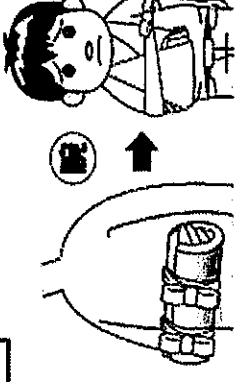
応急手当

- 1.流水で患部を冷やすの
がよい。お湯や氷が、水で
が出ないときは、水で
ぬらした清潔なガーゼ
やタオルをひんぱんに
かえて冷やす。
- 2.水ぶくれは破らないよ
うにする。
- 3.清潔なガーゼかきれいな
布を当て、包帯を巻く。

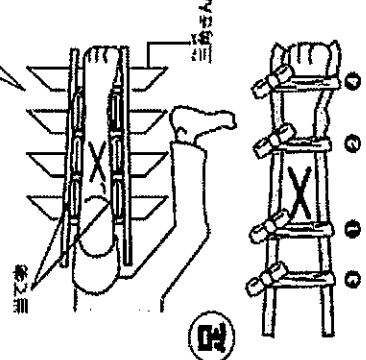
※半人、やりの場合、やたらに
に高温を使うのはやめよう。
※キズ口に清潔、わたやチリ紙
を当てないようにしよう。
※キズややけどがひどい場合は、
病院でみてもらおう。

3. 骨折 応急手当

- 大骨折のみわら**
- 激しい痛み ●はれたり変形している
 - 冷や汗がでたり、発汗がする ●さわるとのどと骨がずれている
 - キズ口から骨のほしが出ている
- 1.出血している場合は、その手当をまずする。
2.断子を当て、痛くない位置で固定する。断子は骨折部分の上下の関節より長くする。
3.骨が突き出しているときは、その上に清潔なガーゼか布を当て、シーツなどでくるむ。



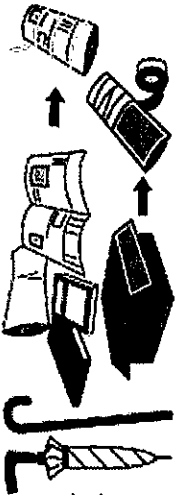
固定のしかた



- 1.骨折しているところの関節から、断子を当てる。
その上下を固定する。
- 2.三角巾でつったあと、さらに断子に固定する、さらに断子に固定する。

断子とは？

棒や板、かた、スラッキ、段ボール、新聞紙・雑誌(かたく折り返す)、毛布などで、骨折部分を動かさないように固定できるもの。



※骨折したところはしっかり固定して動かさないようにする。
※骨がとび出している場合でも、元に戻さない、また、キズ口は洗わないこと。
※固定がゆるまざるや血の流しが悪くなり、危険な場合もあるので注意する。
その骨折のために、固定や固定が戻らないようにしておく。

○Xタイプ・応急手当箱 救急箱の中身は、つねにチェックしておいたほうがよい？

【たまたま】 誰かがけがをしたらすぐに呼びよせよう。また、時には救急隊員が来るので、早く行ったものは取りかえよう。

4. ねんざ

① 三角せん1枚を用原し、
たなみ、中央を足のうら
に当てる。

② 三角せん2枚を用原し、
足の中の方に回し、
足首で交差させ、
指はしをかかととなな
めにまいた三角せん
の内側に通す。

③ 三角せん2枚はしを
しを足指のうし
るに引き上げて
交差させる。

応急手当

1. 腫處は冷やす。
2. くっつきはそえ木の
かわりになるので、
ぬがぬいでその上
から三角せんや布
などで固定する。

④ 三角せん2枚はしを
足指の前で結ぶ。

知ってるど便利!

★応急担架のつくり方

脚のない人を運ぶときは、衣類や毛布を使って、
応急担架をつくります。

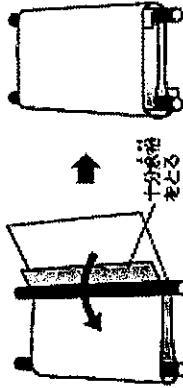
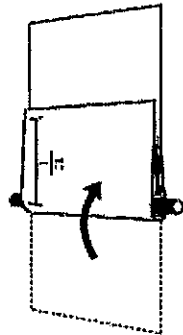
① 上着を活用

図のように2本の棒に上着を通し掛す。



② 毛布を活用

毛布の1/3のところに棒を置いて、毛布を折り返してつくりかけます。



○Xクイズ・応急手当編 大きな災害のときは、小さなけがでもすぐに病院へいく?

救急箱の中身

★救急箱の中身の例

三角せん
包帯 (4号・6号が便利)

消毒ガーゼ
きれいなタオル

ばんそうこう (大・小)

体温計

はさみ・ピンセット

キズ回復の消毒液

安全ピン
(かざり、肩こし、痛み止めなど)

三角せん

ばんそうこう

消毒ガーゼ

体温計

はさみ

ピンセット

消毒液

安全ピン

※救急箱はいつも同じ場所に置く。
※薬やガーゼは使ったらすぐに補充しよう。
※年1回は点検をして、古くなった薬やガーゼはすてよう。
※救急箱の中身は必要最低限なものだけにしよう。

箱の中身

種類がいっぱいになってしまうと...

災害が発生して多くのけが人があつたら、みんな病院でみてもらおうと考
えます。しかし、病院や医療者さんにも被害を受け、満足な手当がでない
ことも考えられます。ただでさえけが人でいっぱい、しかも病院が使えない。
そのとで困難になるのが、本当に手当を必要としている人と、そででない
人の区別です。災害時に、けがの程度に応じて薬を区分していくことを「ト
リアージ」といいます。トリアージはフランス語で、もともとはコービー一匹
を運ぶときに使われた箱だと書かれており、現場ではトリアージ・タ
ッグという色のついた身ベル(黒、赤、黄、緑)を使って患者の区分をします。
わたしたちの本の知識はわかりでなく、英語などで体験することによって、
応急手当や救出搬送の知識を身につけ、いざというときに役立てたいもの
です。



【たまたま】 2歳ほどでたけいとのときは、病状や経過でも経過を要しているため、十分な手当がでないことも考えら
れます。早いけがのときは、自分たちで応急手当をできるように知識を身につけておこう。

どやほや? 人がたまたまいたら

① 危険があるが避ける

危険を回避する方法
 *おびかけて退避するか、水柱はできるか、手足を動かしているか、大漏れに対して反応はあるか。

② 協力してくれる人を求める

大漏れの被害があった場合は、すぐその場で救急車をよんでもらったり、大柄でまわりの人をよびます。

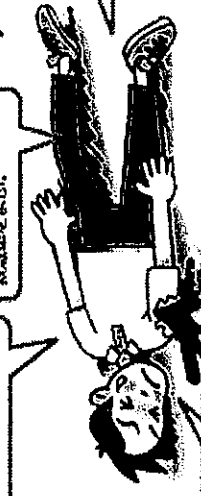
③ 5つの観察と応急手当

1. 周囲の安全の確認
 たおれている場所が安全かどうかを確認し、危険な場所ならば安全が確保に移動する。

3. 救急車をよぶ
 救急車の到着を確かめ、周囲の危険を確保し、必要があれば近くの人に助けを求め、救助をよぶ。

4. 気道の確保
 意識がないときは呼吸がしやすくなるよう気道の通り道を確保する。

5. 呼吸の確認
 呼吸が止まっていたら、すぐに人工呼吸を行う。



2. 出血の確認
 大出血があったらすぐ止血する。

大出血の止血のポイントは、P-R-1を押さえてください。
 傷口の中心に指をのせて、P-R-1を押さえてください。出血が止まらなければ、おやみおこしたり、おすったりしないでください。
 出血が止まらなければ、おやみおこしたり、おすったりしないでください。
 *正しい方法をお身に付けてください。応急手当の講習会を受けよう。

応急手当

① 救急と人工呼吸
 呼吸の確認が済んだら、人工呼吸を行います。

② 大出血の止血
 P-R-1を押さえて止血を行います。

③ 気道の確保
 意識がない場合は、人工呼吸を行います。

応急手当

① 呼吸の確認
 意識がないかを確認し、呼吸の確認を行います。
 呼吸の確認方法は、胸をたたきながら確認することです。

② 30回以上、人工呼吸を行います。
 呼吸の確認が済んだら、人工呼吸を行います。

AEDが使える

① AEDの電源をオンにする
 AEDの電源をオンにする。

② 電極パッドを貼る
 電極パッドを胸と背中（または脇）に貼る。

③ ショックボタンを押す
 ショックボタンを押す。

④ 電極パッドの位置を確認する
 電極パッドの位置を確認する。

⑤ 電極パッドの位置を確認する
 電極パッドの位置を確認する。

⑥ 電極パッドの位置を確認する
 電極パッドの位置を確認する。

⑦ 電極パッドの位置を確認する
 電極パッドの位置を確認する。

⑧ 電極パッドの位置を確認する
 電極パッドの位置を確認する。

★夏は暑さによる脱水症状に注意

夏場、注意しなければならぬのは、暑さによる脱水症状です。暑いと人間は汗をかきやすくなり、水分や塩分が失われやすくなります。脱水症状は、血液が濃縮しやすくなり、脳卒中、心臓病、腎臓病、糖尿病、高血圧、めまい、頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、体感上昇、だるさなどの症状があらわれ、重症化することがあります。次のことに注意しましょう。

★外ではぼうしをかぶり、暑い時間帯は日陰で過ごす。
 ★外ではぼうしをかぶり、暑い時間帯は日陰で過ごす。

★水不足やつめづかれないときは、ミネラルも同時に補給してください。

★大量の水分を飲むときは、ミネラルも同時に補給してください。

★大量の水分を飲むときは、ミネラルも同時に補給してください。

★大量の水分を飲むときは、ミネラルも同時に補給してください。

予防法

★大量の水分を飲むときは、ミネラルも同時に補給してください。
 ★大量の水分を飲むときは、ミネラルも同時に補給してください。
 ★大量の水分を飲むときは、ミネラルも同時に補給してください。

【これは○】 体のほかに水分が不足している状態は、喉が乾いたり、頭がぼんやりしたりすることがあるため、ムリに飲めず、すぐに水分を補給し、暑さによる脱水症状を防ぐことが大切です。

【参考③】負傷者情報一覧表

月 日 時 分 (24時制) 時点

No.	受付日時	所属	負傷者氏名	救護所受付者	負傷箇所	症状	処置	症状	入テータス		備考
									病院への搬送状況	家族への連絡状況	
1								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
2								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
3								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
4								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
5								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
6								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
7								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
8								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
9								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	
10								軽・重・死 済(/、:)	不要・未・済(/、:)	不要・未・済(/、:)	

【参考④】職員安否情報等確認用リスト(帰宅・滞在・勤務可否含む)

※災害時に職員の安否を確認するために最低限必要な情報をご記入ください。

部署	安否 チエリ	役職	職員名	住所	電話番号	帰宅希望 チエリ	帰宅完了 チエリ	所内滞在 チエリ	勤務可否 チエリ	備考 (支障の要否)
役員		専務理事	中島 英司							
		常務理事	川村 繁志							
専務局長		専務局長 兼 事業部長	湯浅 泰実							
		総務部長	宮崎 哲哉							
総務部		総務課長 兼 管理係長	内野 三樹夫							
		総務課 総務係長 兼 会頭秘書	波多野 祐介							
		総務課 会計係長	矢田 直美							
		総務課 会計係 主事	波多野 香織							
		総務課 管理係 推進役	大石 洋一							
		事業部次長 兼 地域振興課長 兼 会員・共済課長	鷹野 和則							
		地域振興課 課長補佐 兼 地域振興係長	佐伯 智							
		地域振興課 地域振興係 主事	工藤 聡一郎							
		地域振興課 地域振興係 主事	佐藤 寛晃							
		地域振興課 地域振興係 主事	桂 大樹							
事業部		地域振興課 地域振興係 主事	久保田 花苗							
		地域振興課 地域振興係	奥津 明美							
		会員・共済課 課長補佐 兼 会員・共済係長	高橋 香美							
		会員・共済課 推進役(共済担当)	伊東 かおる							
		中小企業専門指導部長	穴井 壯志							
		専門指導課長	日元 亮治							
		専門指導課 課長補佐	嶺 加奈							
		専門指導課 課長補佐 兼 専門指導係長	岩本 洋雄							
		専門指導係 主査	梅田 香織							
		専門指導係 主事	麻生 正俊							
専門指導部		中小企業相談部長	城内 一宏							
		相談課長	野村 真理							
		相談課 相談一係長	和田 英也							
		相談課 相談一係 主事	清家 夏美							
		相談課 相談二係長	森崎 文							
相談部		相談課 相談二係 主任	岡本 裕美							
		相談課 相談係 青年部担当	竹本 瑞穂							
		経営支援課長	田中 幹久							
		経営支援課 課長補佐 兼 経営支援係長	種崎 美千子							

緊急連絡や安否確認については、職員間コミュニケーションツール「エルガナ」を活用する。

■エルガナ... NTTが提供するチャットアプリ (R2年度導入済)

■大分商工会議所全職員が各自で所有するスマートフォンにインストールしている

■全職員への一斉通知が可能
災害時は、当アプリを活用して安否確認を行う

【参考④】職員安否情報等確認用リスト(帰宅・滞在・勤務可否含む)

※災害時に職員の安否を確認するために最低限必要な情報をご記入ください。

部署	安否 チエック	役職	職員名	住所	電話番号	帰宅希望 チエック	帰宅完了 チエック	所内滞在 チエック	勤務可否 チエック	備考 (支援の要否)
		経営支援課 経営支援係 主事	竹中 英穂美							
		経営支援課 地区担当課長 兼 大南地区担当	吉岩 政智							
		経営支援課 地区担当係長	園田 千登勢							
		経営支援課 推進役 兼 福田地区担当	坂本 重晴							
		経営支援係 兼 専門指導係	大成 果歩							
		中小企業相談部次長 兼 センター長 鶴崎地区担当	竹島 義簡							
		センター課長 兼 坂ノ市地区担当	藤原 真弓							
		センター課長 兼 大在地区担当	原田 晴生							
東部 センター		相談係 主任	依岡 一代							
		推進役 兼 佐賀関地区担当	高橋 直樹							
		推進役	那須 貴美代							

【参考⑤】正副会頭・議員連絡先リスト【安否・事業所状況確認用】

※正副会頭・議員の安否、事業所の状況を確認するリストです。
 ※改選や役職の変更の都度本リストを更新し、緊急時に対応できるようにしてください。

安否	会議所役職	氏名	住所(事業所/大分市)	電話番号 (事業所)	事業所・家族の状況
1	会頭	吉村 恭彰			
2	副会頭	山田 耕司			
3	副会頭	田中 秀幸			
4	副会頭	美矢 裕史			
5	副会頭	仲摩 和雄			
6	副会頭	川野みどり			
7	常議員(常任顧問)	姫野 清高			
8	常議員(常任相談役)	矢野 利幸			
9	常議員(常任相談役)	平倉二三雄			
10	常議員	幾留 勲			
11	常議員	上田 耕作			
12	常議員	梅林 秀伍			
13	常議員	衛藤 公秀			
14	常議員	猪俣 知三			
15	常議員	尾野 文俊			
16	常議員	川崎 栄一			
17	常議員	榊原 孝真			
18	常議員	佐藤 総一			
19	常議員	佐藤 泰則			
20	常議員	白川 憲一			
21	常議員	和仁 寛			
22	常議員	園田浩二郎			
23	常議員	高橋 信裕			
24	常議員	田北 裕之			
25	常議員	橋本 均			
26	常議員	原田 和明			
27	常議員	平岩禎一郎			
28	常議員	廣瀬 舜一			
29	常議員	藤田 三吉			
30	常議員	森 秀文			
31	常議員	手島 勇三			
32	常議員	吉野 一彦			
33	常議員	羽田野尚志			
34	常議員	渡邊 教和			
35	常議員	江藤 伸一			
36	常議員	尾崎 啓太			
37	常議員	那賀 圭介			
38	常議員	疋田 功道			
39	常議員(支所長)	福本 祐二			
40	常議員	山村 哲司			
41	常議員	後藤 敬三			
42	常議員(支所長)	渡邊 信吉			
43	常議員	小野 秀幸			
44	常議員(支所長)	後藤 芳正			
45	常議員(支所長)	岡田 陽介			
46	常議員(支所長)	安部 省祐			
47	常議員	漆間 勝幸			

【参考⑤】正副会頭・議員連絡先リスト【安否・事業所状況確認用】

※正副会頭・議員の安否、事業所の状況を確認するリストです。

※改選や役職の変更の都度本リストを更新し、緊急時に対応できるようにしてください。

	安否	会議所役職	氏名	住所(事業所ノ大分市)	電話番号 (事業所)	事業所・家族の状況
48		常議員	三又 哲博			
49		常議員	久甫 望			
50		常議員(支所長)	古山 信介			
51		監事	高崎 俊一			
52		監事	利根三喜生			
53		議員	安東 直樹			
54		議員	江玉 睦秀			
55		議員	江良 知英			
56		議員	湯本 新平			
57		議員	大野 真人			
58		議員	大村谷 輝			
59		議員	漢 二美			
60		議員	工藤 哲弘			
61		議員	國吉 康信			
62		議員	久保 俊治			
63		議員	永野 弘信			
64		議員	小酒井三重夫			
65		議員	古城 一			
66		議員	菊口 邦弘			
67		議員	後藤 哲憲			
68		議員	佐藤 靖			
69		議員	澤田 清			
70		議員	柴田 雅信			
71		議員	新聞 俊夫			
72		議員	高寄 和弘			
73		議員	詫磨 康雄			
74		議員	武田 寛			
75		議員	佐藤 陽一			
76		議員	小野 信介			
77		議員	兵藤 公顕			
78		議員	永富 茂			
79		議員	中野 憲司			
80		議員	野中 俊秀			
81		議員	挾間 清			
82		議員	橋本 仁			
83		議員	馬場ヒロ子			
84		議員	早瀬 康信			
85		議員	衛藤 秀樹			
86		議員	平岡 太介			
87		議員	上金 靖幸			
88		議員	藤田千克由			
89		議員	藤原 忠和			
90		議員	牧 通			
91		議員	森 雅典			
92		議員	光長 浩			
93		議員	南 公憲			
94		議員	矢羽田 光			

【参考⑤】正副会頭・議員連絡先リスト【安否・事業所状況確認用】

※正副会頭・議員の安否、事業所の状況を確認するリストです。

※改選や役職の変更の都度本リストを更新し、緊急時に対応できるようにしてください。

安否	会議所役職	氏名	住所(事業所ノ大分市)	電話番号 (事業所)	事業所・家族の状況
95	議員	山内 啓嗣			
96	議員	山田 清行			
97	議員	荒川 博文			
98	議員	池田 太朗			
99	議員	岩本 邦男			
100	議員	内田 恭裕			
101	議員	加藤 弘孝			
102	議員	川原 邦彦			
103	議員	椎本 雄三			
104	議員	野尻 裕明			
105	議員	岡 敬二			
106	議員	津田 耕司			
107	議員	手島 信明			
108	議員	七森 貢			
109	議員	古川 賢悦			
110	議員	紅葉谷義高			
111	議員	門脇 正幸			
112	議員	菊池 一利			
113	議員	首藤 伸輔			
114	議員	但馬 史晴			
115	議員	玉井宏太郎			
116	議員	帆足 嘉洋			
117	議員	青木 博範			
118	議員	白石 秀明			
119	議員	二ノ井清重			
120	議員	藤澤 崇資			
121	議員	板井 利信			
122	議員	太田 清利			
123	議員	辻 省悟			
124	議員	松崎 純一			
125	議員	荒木 節夫			
126	議員	安東 哲也			
127	議員	大石 安彦			
128	議員	賀来慎一郎			
129	議員	丸田 修			
130	議員	嵯峨 雄二			
131	議員	高橋 幹雄			
132	議員	増永 義則			
133	議員	三重野雄資			

【参考⑥】事務所被害報告シート

確認場所		確認日時	
確認者			

確認項目	確認内容	確認結果	備考
火災	火災発生の有無		
執務室内	床	陥没	
	壁・扉	亀裂、破損	
	天井パネル	亀裂、落下	
	PC端末	破損、落下、転倒	
	その他		
廊下	床	陥没	
	壁	亀裂、破損	
	天井パネル	亀裂、落下	
給湯室	ガス	漏れ、ガス臭	
	水道	漏水、水が出るか	
	その他	棚、食器の破損	
トイレ	水道	漏水、水が出るか	
	便器など	破損	
	窓・鏡	ガラス割れ	
建物全体	建物躯体	倒壊の恐れ	
	電力	停電	
	エレベーター	停止・閉じ込め	
	空調	停止	
その他			

【参考⑦】被害情報確認シート（第 報）

作成日時	月 日	作成者 (所属・役職・氏名)	
	時 分		

【地震関連情報】

震度	<input type="checkbox"/> 震度7 <input type="checkbox"/> 震度6強 <input type="checkbox"/> 震度6弱 <input type="checkbox"/> 震度5強 <input type="checkbox"/> その他()		
津波	<input type="checkbox"/> 被害あり	状況	
	<input type="checkbox"/> 被害なし		
余震発生状況	状況		
天候情報	天候: 降水確率:	気温: 日没時間:	
その他	状況(その他特記事項等)		

【会館の周辺状況】

分類	項目	周辺状況	備考/その他地域状況
周辺火災	周辺での火災発生	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (発生地域:) (消火状況:)	
		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (発生地域:) (被害状況:)	
ライフライン	電力	<input type="checkbox"/> 通電 <input type="checkbox"/> 停電 (復旧見込時期:)	
	上水道	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 断水 (復旧見込時期:)	
	下水道	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常 (復旧見込時期:)	
	ガス	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 停止 (復旧見込時期:)	
通信	固定電話	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
	携帯電話	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
	インターネット	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
	その他通信	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
交通(鉄道)	線	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他	
	線	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他	
	線	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他	
交通(道路)		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
その他	原発状況	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 停止 <input type="checkbox"/> 損壊等	
	避難所状況	<input type="checkbox"/> 受け入れ可 <input type="checkbox"/> 受け入れ不可	
	政府・自治体発表		

【参考⑦-2】被害情報確認シート（第 報）

作成日時	令和 年 月 日	作成者 (所属・役職・氏名)	()
	AM・PM 時 分		

【水害関連情報】

警報等の状況	<input type="checkbox"/> 大雨特別警報 <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒情報 <input type="checkbox"/> その他気象情報()		
浸水被害の状況	<input type="checkbox"/> 被害あり	状況(地区・事業者の有無 等)	
	<input type="checkbox"/> 被害なし		
河川氾濫発生状況	状況		
避難勧告等々の発令状況	状況(地区・発令内容)		
天候情報	天候: 晴れ・くもり・雨・() 気温: °C 降水確率: % 日没時間: PM 時 分		
その他	状況(その他特記事項等)		

【会館の周辺状況】

分類	項目	周辺状況	備考/その他地域状況
周辺火災	周辺での火災発生	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (発生地域:) (消火状況:)	
周辺建物	周辺建物の損壊状況	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (発生地域:) (被害状況:)	
ライフライン	電力	<input type="checkbox"/> 通電 <input type="checkbox"/> 停電 (復旧見込時期:)	
	上水道	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 断水 (復旧見込時期:)	
	下水道	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常 (復旧見込時期:)	
	ガス	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 停止 (復旧見込時期:)	
通信	固定電話	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
	携帯電話	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
	インターネット	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
	その他通信	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 困難 <input type="checkbox"/> 不通	
交通(鉄道)	線	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他	
	線	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他	
	線	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 運休 <input type="checkbox"/> 他	
交通(道路)		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
		<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 渋滞 <input type="checkbox"/> 交通規制	
その他	原発状況	<input type="checkbox"/> 稼働 <input type="checkbox"/> 停止 <input type="checkbox"/> 損壊等	
	避難所状況	<input type="checkbox"/> 受け入れ可 <input type="checkbox"/> 受け入れ不可	
	政府・自治体発表		

【参考⑨】訓練の種類

訓練名称	概要	実施目安	実施予定日	実施日
避難訓練	<p>実際に定められた避難経路に沿って避難行動を実施する。</p> <p>※留意点1 津波想定区域については、津波避難訓練も併せて実施する。</p> <p>※留意点2 大規模水害の場合は、垂直避難(2階避難、階上避難)と水平避難(避難所避難、高台避難等)の2種類の避難が想定されることに留意する。</p>	年1~2回	()月()日 ()月()日	()月()日 ()月()日
消火訓練	自所内にある消火器の扱い方や消火方法等について訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
水防訓練	大規模水害に備えた止水版・土嚢設置等の訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
応急救護訓練	応急手当の方法等について訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
救助訓練	下敷きになった人の救助方法や搬送方法等について訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
安否確認訓練	導入している安否確認システムの扱い方について訓練を実施する。	年1~2回	()月()日	()月()日
帰宅訓練(徒歩)	交通機関が遮断していることを想定し、徒歩での帰宅を実施する。	年1回	()月()日 ()月()日	()月()日 ()月()日
災害対策本部設置訓練	災害対策本部のレイアウト等を確認し、スムーズに本部が設置できるか訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
災害対策本部参集訓練	災害対策本部メンバーの参集ルールに従い、参集できるかどうか訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
通信機器操作訓練	自所内に導入している通信機器(衛星電話、IP無線等)が作動状況、操作方法等を確認する。	年1回	()月()日	()月()日
バックアップデータに関する訓練	バックアップしているデータや書類が利用できるか、バックアップ場所から取り出す訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日
図上シミュレーション訓練	ある災害シナリオを想定し、決められたルールに従って災害対応ができるか、シミュレーションにて訓練を実施する。	年1回	()月()日	()月()日

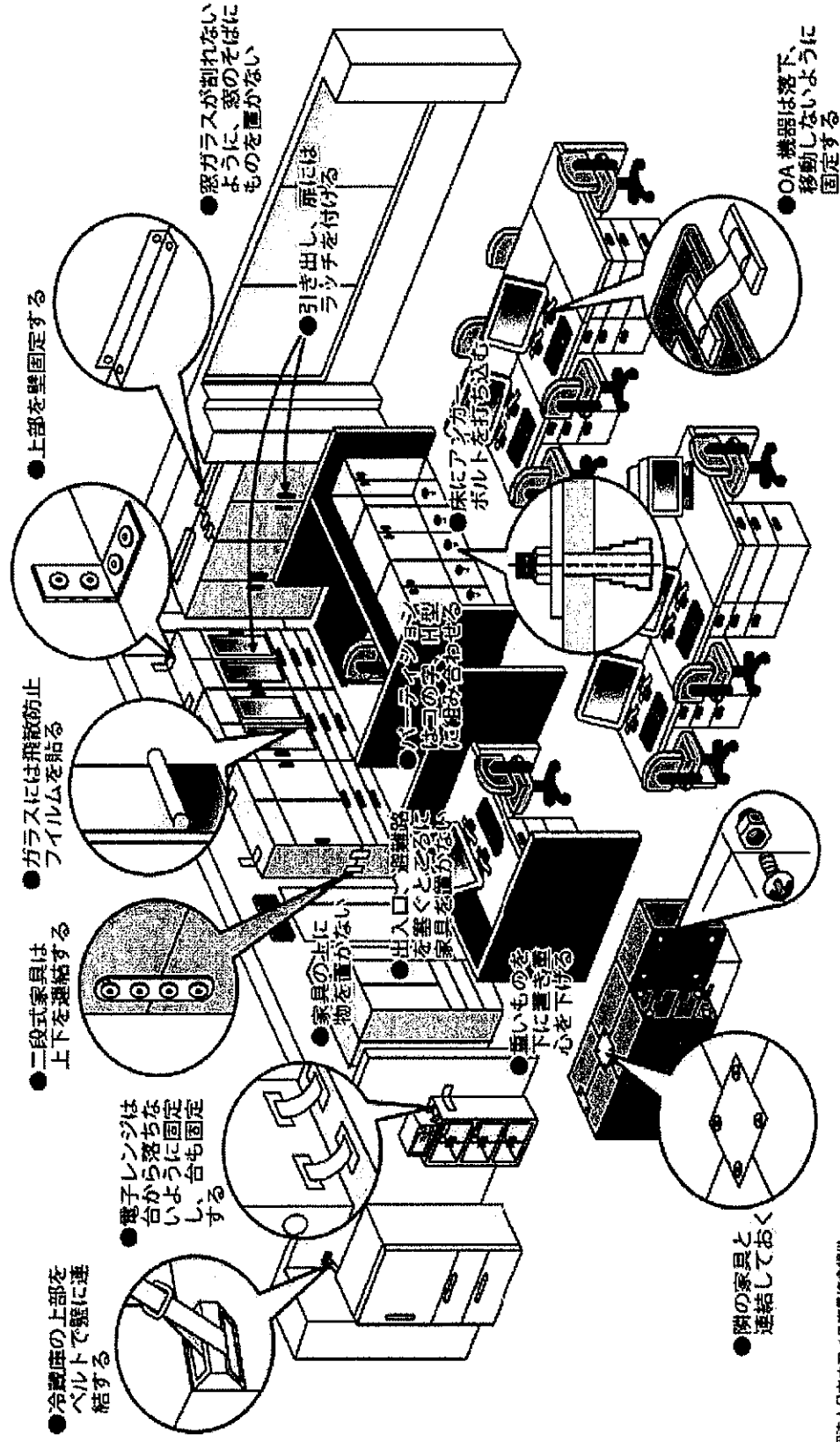
【参考⑩】自所地域のリスクの認識

下記URLのほか、国及び各市町村等が発表しているハザードマップ等を参考に、事前に自所を取り巻くリスクを認識しておきましょう

災害	調査項目	発行元	コンテンツ	URL	備考
地震	主要地震を調べる (規模・発生確率)	地震本部 (政府地震調査 研究推進本部)	長期評価	http://www.iishin.go.jp/evaluation/long-term-evaluation/ite-summary/	
		防災科学技術 研究所	J-SHIS 地震ハザードステーション	http://www.j-shis.bosai.go.jp/map/	アプリあり 住所情報の活用
	震度分布を調べる (海溝型地震)	国土交通省	わがまちハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/	
	震度分布を調べる (活断層型地震)	同上	同上	同上	
		防災科学技術 研究所	J-SHIS 地震ハザードステーション	http://www.j-shis.bosai.go.jp/map/	アプリあり 住所情報の活用
	津波浸水深を調べる	国土交通省	重ねるハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?l=38.479395,135.703125&z=3&base=pale&vs=c1i010u0	住所情報の活用
		同上	わがまちハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/	
		国土地理院	2万5千分の1 浸水範囲概況図	http://www.gsi.go.jp/kikaku/kikaku40014.html	東日本大震災の津波 浸水範囲
水災	主要河川を調べる	国土交通省	川の防災情報	http://www.river.go.jp/kawabou/ipKozuiMap.do?areaCd=82&gameId=01-0401&fldCt Party=no	スマホ版は位置情報 活用
	想定浸水深を調べる	同上	同上	同上	同上
		同上	重ねるハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?l=38.479395,135.703125&z=3&base=pale&vs=c1i010u0	住所情報の活用
		同上	わがまちハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/	
火山	火山の危険エリア等を 調べる	国土交通省	わがまちハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/	
土砂災害	土砂災害の危険エリア を調べる	同上	重ねるハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?l=38.479395,135.703125&z=3&base=pale&vs=c1i010u0	住所情報の活用
		同上	わがまちハザードマップ	https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/	

オフィスの固定対策要領

オフィス家具等の転倒防止対策の例



社団法人日本オフィス家具協会提供

※東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック—室内の地震対策—平成24年7月」より

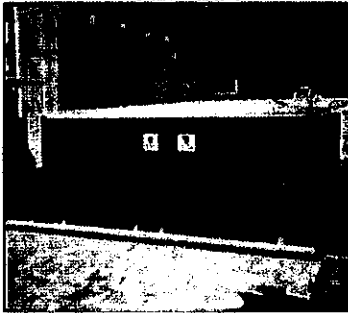
水災における事前対策

平常時の対策	
<p>施設管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建物の修繕計画を策定し、運用している。 ・建物全体としての健全な状態を維持するためには、部材の適切な修繕・更新周期に基づいて計画的に工事を行うことが重要である。スレートや波状鉄板の更新周期は概ね30年が目安とされている。 ・劣化が顕著になる前の予防保全、修繕費用の把握、工事時期の調整などが可能になる。 ・部材の劣化状況によっては、野面より前倒しでの対応が必要となることも想定されるため、予定の前年などに専門業者による点検を行った上で、工事実施時期を判断することが望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建物の定期点検項目を明確にし、劣化や損傷、不具合の箇所を修繕・解消している。 <input type="checkbox"/> 外装材のひび割れや穴 <input type="checkbox"/> 外装材や屋外設置物の留め金具の錆や緩み <input type="checkbox"/> 窓やシャッターのがたつき <input type="checkbox"/> 雨漏り箇所 <input type="checkbox"/> 屋上防水の劣化 <input type="checkbox"/> 排水系統の詰まり <input type="checkbox"/> 非常用発電機、排水ポンプの燃料補給・試運転 <input type="checkbox"/> リスクが大きいと考えられる箇所に対策を施している。 <input type="checkbox"/> 間柱・小梁による窓枠周りの補強 <input type="checkbox"/> 窓ガラスへの飛散防止フィルムの貼り付け、あるいは強化ガラス・耐力入りガラスの採用、あるいは雨戸の設置 <input type="checkbox"/> 中柱設置によるシャッターの二重化、あるいは重量のあるシャッターへの取換え <input type="checkbox"/> スレート、鉄板などの外装材の留め金具の増設 <input type="checkbox"/> 倒れそうな樹木の補強、あるいは除去 <input type="checkbox"/> 浸水危険の小さい場所へのデータサーバーや重要書類の保管庫の設置 <input type="checkbox"/> 重要データの複製 <input type="checkbox"/> 非常用設備の嵩上げ <input type="checkbox"/> 浸水センサー、風速計の設置 ・被害を最小限に食い止めるためには、ハード面の対策が重要である。 ・ハードの対策には時間・コストを要するものが多いため、平常時から計画的に取り組んでおくことが望まれる。
<p>施設材・備蓄品</p> <p>障蔽・収容品防護用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土のう <input type="checkbox"/> 止水板 <input type="checkbox"/> 防水シート <input type="checkbox"/> バケツ <input type="checkbox"/> パレット (保管品の嵩上げ用) <input type="checkbox"/> はしご <input type="checkbox"/> 針金 <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> ガムテープ <input type="checkbox"/> 排水ポンプ <p>人身安全確保用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 長靴 <input type="checkbox"/> 手袋 <input type="checkbox"/> 雨合羽 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> ゴムボート <input type="checkbox"/> 担架 <input type="checkbox"/> 拡声器 <input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 従業員名簿 <p>事業継続・帰宅困難対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常用発電機 <input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 非常用トイレ <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 簡易簡仕切り (プライベート空間の確保) <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 配置図 (建物や設備、保管品の設置場所が示されたもの) <input type="checkbox"/> 危険箇所図 (危険箇所が図面に示されたもの) 	<p>行動計画・マニュアル</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事前防災行動計画 (タイムライン) を策定している。 <input type="checkbox"/> 災害のピークから迎撃した時間軸での対策 例：台風最接近時を基準に、-48時間、-24時間、-6時間、...、+3時間の災害事項の明確化 <input type="checkbox"/> 対策実行のきっかけの設定 例：気象庁の各種気象警報・警報が発令された際の災害事項の明確化 <p>緊急時の行動基準・対応マニュアルを策定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難場所の設定 <input type="checkbox"/> 安否連絡・確認方法 <input type="checkbox"/> 設備の安全な停止方法 <p>事業継続計画 (BCP) を策定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 中核事業の特定 <input type="checkbox"/> 自復旧時間の設定 <input type="checkbox"/> 取引先との協議 <input type="checkbox"/> 代替案の用意 <p>訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 火動訓練を実施している。 - 緊急時対応マニュアルどおりに行動ができるか実際に動いてみる (土のうの配置、排水ポンプの起動など)。 <input type="checkbox"/> 同上訓練を実施している。 - 仮想の台風シナリオに基づいて、災害対策本部の情報伝達や意思決定がスムーズに行われるかシミュレーションする。 ・訓練で浮かび上がった課題を計画・マニュアルに反映させることで、より実効性の高い防災体制が構築できる。

※MS&ADインターリスク総研発行レポート(2015年8月)より抜粋

【対策例】

<止水版の設置>



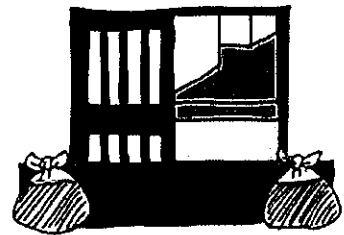
出典：国土交通省「浸水被害防止に向けた取組事例集」より引用

<土嚢の設置>



出典：国土交通省「家庭で役立つ防災」より引用

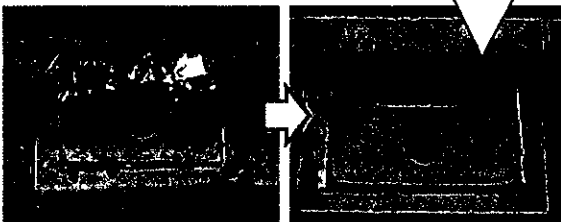
<水嚢と板による簡易止水版>



出典：国土交通省「家庭で役立つ防災」より引用

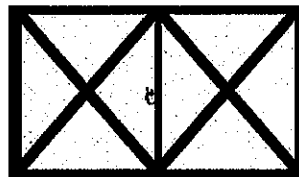
<排水路の確保>

落ち葉やごみを取り除き、排水路を確保する。



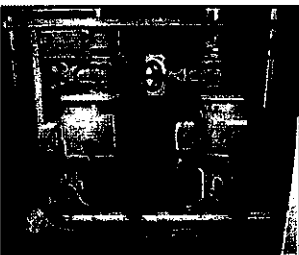
出典：国土交通省「家庭で役立つ防災」より引用

<窓の養生>



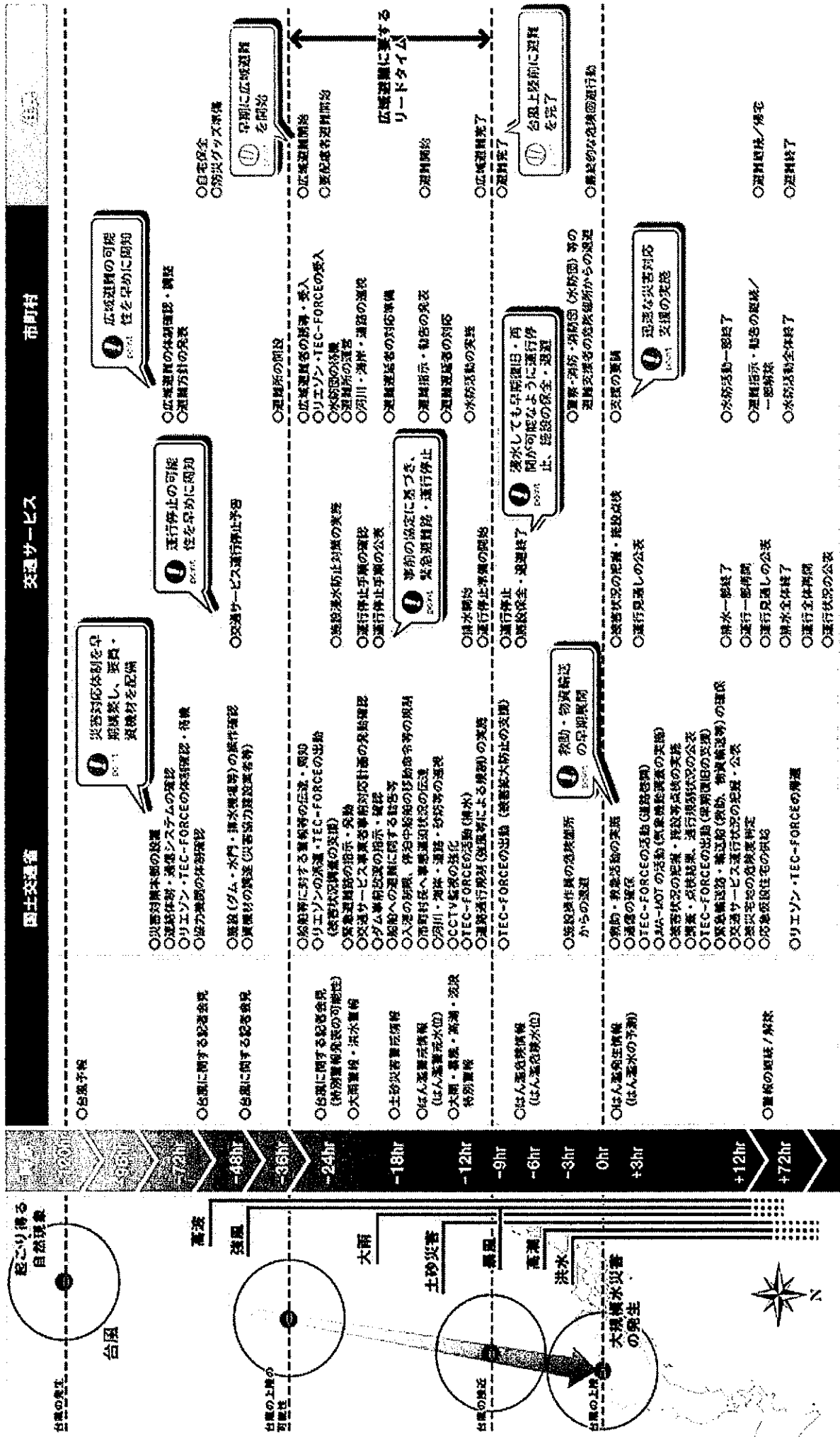
出典：天気インフォ.comより引用

<排水ポンプの稼働>



出典：国土交通省「浸水被害防止に向けた取組事例集」より引用

大規模水災害に関するタイムライン（防災行動計画）の流れ



※タイムラインに関わる関係機関、防災行動は多岐にわたりますが、本イメージ図は国土交通省の対応や広域避難と交通サービスに着目して整理したものであり、時間軸の設定、対応の実態などにあたっては、今後の検討、調整が必要となります。また、赤字は特に対応強化の必要と考えられる項目です。